

意見書様式（修正案用）
（成果指標に対する意見）

資料2

第1回部会 成果指標に対する審議結果(案)

部会名:文化観光スポーツ部会

| 番号 | ② 成果指標 | | | | | | |
|----|-------------|---------------------|--------------------------|-----|---|--|------------|
| | 施策番号 | 指標名 | 指標(案) | 目標値 | 理由等 | 審議結果(案) | 委員 専門委員 |
| 1 | 1-(4)-ア 施策① | しまくとぅばを挨拶程度以上話す人の割合 | しまくとぅば検定の合格率や合格者数、受験者数など | — | 多くの方にしまくとぅばに興味を持ってもらって学ぶ機会を創出するという意味でも、具体的な指標が必要ではないか。 | 【原案のとおり】 しまくとぅばの普及、継承に係る指標を「挨拶程度以上話す人」の割合とすることは、しまくとぅばが挨拶など日常生活で使われることにより世代間で継承されていくという観点から非常に重要な要素であり、指標として適当であると考えております。 また、検定の合格率や受験者数等を指標とすることについては、県内すべての地域で検定が実施されていないことや、受験者数に制限があることなどから現時点で指標とするのは適当で無いと考えております。 | 富田 専門委員 |
| 2 | 1-(4)-ア 施策① | しまくとぅばを挨拶程度以上話す人の割合 | しまくとぅばの記憶遺産への登録数 | — | しまくとぅばは沖縄のことだけなので、記憶遺産として残せると思う。ユネスコが絶滅するおそれがあるという勧告を出しているのだから、まず記憶遺産に登録していくことを成果指標としてもいいと思う。 | 【原案のとおり】 しまくとぅばの普及、継承に係る指標を「挨拶程度以上話す人」の割合とすることは、しまくとぅばが挨拶など日常生活で使われることにより世代間で継承されていくという観点から非常に重要な要素であり、指標として適当であると考えております。 一方、しまくとぅばについては、普及・継承のほか、保存についても取り組んでいくこととしており、記憶遺産の登録については、制度や要件等を確認しながら、どのように活用できるか検討していきたいと考えております。 | 東 専門委員 |

意見書様式（修正案用）
（成果指標に対する意見）

資料2

第1回部会 成果指標に対する審議結果(案)

部会名：文化観光スポーツ部会

| 番号 | ② 成果指標 | | 指標 (案) | 目標値 | 理由等 | 審議結果(案) | 委員 専門委員 |
|----|----------------------------------|---|---------|-----|---|--|--------------|
| | 施策番号 | 指標名 | | | | | |
| 3 | 1-(4)-イ 文化芸術の振興と文化芸術を支える環境づくり | ①沖縄県芸術文化祭参加者数 ②国立劇場おきなわの入場者数 ③県内文化施設の稼働状況 ④県外の財団等が、県内の文化団体等に対して行う助成件数(県文化振興課が募集をとりまとめた案件に限る) | — | — | 沖縄の文化芸術は、実演をするプレイヤーはたくさんいても、それをマネジメントする人材の不足が長年の課題になっているので、文化芸術そのものだけではなく、それを支える取組、仕組みづくり、プラットフォームづくり、人材育成などが十分に反映された指標をお願いしたい。 | 【委員意見を踏まえ修正】 ①沖縄県芸術文化祭参加者数 ②国立劇場おきなわの入場者数 ③県内の文化芸術に関する取組を行う団体等への支援件数 ④県内文化施設の稼働状況 (理由) 委員のご意見のとおり、マネジメント人材の不足や活動基盤の整備が課題であるものと認識しており、人材育成については1-(4)-イ-①、活動基盤の整備については1-(4)-イ-③に、それぞれ施策展開とその効果を計る成果指標を設定しております。また、委員のご意見を踏まえ、上記のとおり成果指標を修正したいと考えております。 | 富田 専門委員 |
| 4 | 1-(4)-ウ 施策① | 県内空手道場における門下生数 | 県内空手道場数 | — | 沖縄空手を支える道場や関係団体の運営基盤の強化に関して、成果指標は道場の門下生数だけでいいのか疑問である。 | 【原案のとおり】 新たな振興計画では、複数の「取組」からなる「施策」を1つの単位とし、これに対応する成果指標を1つ設定することとされております。道場数のみでは県内の空手人口の増減を測ることができないことから、当該施策全体に係る成果指標としては、「門下生数」を選定する方が望ましいと考えております。 | ダルーズ 専門委員 |
| 5 | 1-(4)-ウ 施策① | 県内空手道場における門下生数 | — | — | 成果指標を数値で示すことが必要 「沖縄空手の保存、継承、発展」には、指導者だけでなく、空手の知識があり、かつ企画・運営などの事業ができる人材育成も必要と考える | 【原案のとおり】 当該門下生数については、平成28年度に実施した実態調査の結果が32人となり、これをもとに成果指標の具体的な数値を検討することとしております。 また、お示しの「空手の知識があり、かつ企画・運営などの事業ができる人材」については、現行の文案における「後継者」に含まれるものと考えております。 | 石原 専門委員 |

意見書様式（修正案用）
（成果指標に対する意見）

資料2

第1回部会 成果指標に対する審議結果(案)

部会名：文化観光スポーツ部会

| 番号 | ② 成果指標 | | 指標(案) | 目標値 | 理由等 | 審議結果(案) | 委員 専門委員 |
|----|-------------|----------------------------|-------|-----|--|--|------------|
| | 施策番号 | 指標名 | | | | | |
| 6 | 1-(4)-ウ 施策② | 県外における「空手発祥の地・沖縄」の認知率 | — | — | 成果指標を数値で示すことが必要 認知率には、県内の空手関係者以外の理解度を図ることも必要だと思われる | 【原案のとおり】 当該認知率については、平成28年度に実施した実態調査の結果が34%となっており、これをもとに成果指標の具体的な数値を検討してまいります。 また、県内の空手関係者ではなく県外における認知率を指標としています。 | 石原 専門委員 |
| 7 | 1-(4)-ウ 施策③ | 県外・海外からの空手関係者来訪者数 | — | — | 成果指標を数値で示すことが必要 | 【原案のとおり】 当該来訪者数の平成29年度実績は6,453人となっており、これをもとに成果指標の具体的な数値を検討してまいります。 | 石原 専門委員 |
| 8 | — | — | — | — | 空手の国際大会を通じた国際交流は非常に重要だが、本当に行き来できるようになるまで数年かかる可能性があるため、オンラインで師範から稽古を受けるようなオンラインイベントの仕組みを考えて、成果指標はアクセスの数で測っていくような施策展開も必要ではないか。 | 【原案のとおり】 昨年度コロナ禍の中で海外の行き来ができなかったため、オンライン化推進事業を実施し、沖縄に本部道場がある海外の方々とオンラインで結んで1か月から3か月程度セミナーを実施させていただいております。 | 原田 専門委員 |
| 9 | 1-(4)-ウ 施策④ | 県民気運醸成及び普及啓発活動のためのイベント参加人数 | — | — | 成果指標に具体的な数値の記載 | 【原案のとおり】 当該参加者数の令和元年度実績は11,500人となっており、これをもとに成果指標の具体的な数値を検討することとしております。 | 石原 専門委員 |

意見書様式（修正案用）
（成果指標に対する意見）

資料2

第1回部会 成果指標に対する審議結果(案)

部会名:文化観光スポーツ部会

| 番号 | ② 成果指標 | | 指標 (案) | 目標値 | 理由等 | 審議結果(案) | 委員 専門委員 |
|----|-------------|----------------------------|-----------------------------------|-----|---|---|--------------|
| | 施策番号 | 指標名 | | | | | |
| 10 | 1-(4)-ウ 施策④ | 県民気運醸成及び普及啓発活動のためのイベント参加人数 | 県民気運醸成及び普及啓発活動のためのイベント数及びイベント参加人数 | — | もともと空手関係のイベントはほとんどなく、一般県民はあまり見に行かないため、沖縄空手のイベントの数を増やすことが重要と考える。 | 【原案のとおり】 新たな振興計画では、複数の「取組」からなる「施策」を1つの単位とし、これに対応する成果指標を1つ設定することとされております。 「イベント数」のみではイベントの効果を定量的に測る上で十分とはいえないことから、当該施策全体に係る成果指標としては、「イベント参加人数」を選定する方が望ましいと考えております。 | ダルーズ 専門委員 |